

19インチサーバーラック用コンセント 200V 共通取扱説明書

(30A) TAP-SV23○○Nseries
(20A) TAP-SV22○○series

- ・本製品を正しくお使いいただくために、施工前・使用前に必ず本書をお読みください。
- ・本書は必要なときすぐ使えるように、大切に保管してください。

施工上のご注意

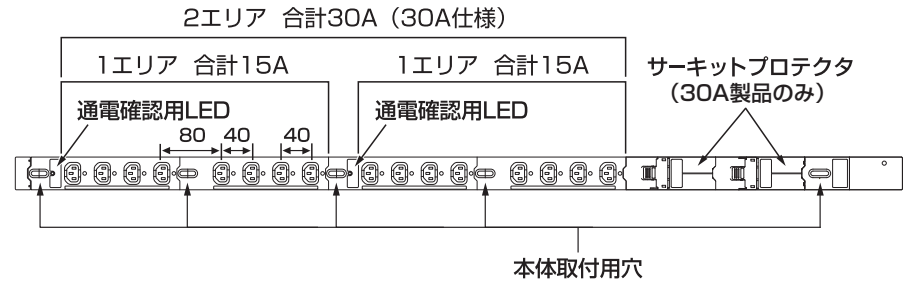
<p>▲ 警告 発熱して焼損や火災の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 定格電流・定格電圧を超えた条件下で施工しないでください。 ● 電線ケーブルは適用サイズを使用してください。 ● 単線・より線を直接接続しないでください。適用電線に適用圧着端子を用いて接続してください。 ● 電源ケーブルの被覆をむくときは、芯線を切らないでください。 ● 端子ネジは確実に締付けを行ってください。 ● 輸送時に端子ネジが緩む場合がありますので、必ず増し締めを行ってください。 	<p>▲ 注意 破損、感電や火災の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 19インチラック等に固定してご使用ください。 ● 水のかかる場所、高温、低温、多湿、粉塵の多い場所に取り付けしないでください。 ● コンクリートやしっくいの中乾状態では施工しないでください。 ● 硫黄ガスやアンモニアガスなどの多い場所に取り付けしないでください。 ● 食用油が付着しやすい場所には取り付けしないでください。 ● より線を半田あげして接続しないでください。 ● 接地（アース）は確実に施工してください。 ● 器具の取り付けは、必ず工事業者に依頼してください。資格保有者以外の方の取り付けは、法律で禁止されています。
---	--

使用上のご注意

<p>▲ 警告 発熱して焼損や火災の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 30A製品のC13のコンセント1口は10A以下でご使用ください。 ● 30A製品は表示されている1エリア(1系統)は合計15A以下で、2エリア(2系統)は合計30A以下でご使用ください。 ● 20A製品は合計20A以下でご使用ください。 ● 分解・改造は絶対しないでください。 ● 電源ケーブルを束ねて使用しないでください。 ● 周囲温度40℃以下でご使用ください。 ● プラグを差込口に垂直に奥まで差し込んでください。絶対斜めに差し込まないでください。 ● 30A製品に搭載されているサーキットプロテクタが作動し回路が遮断された場合は、原因を取り除いてからハンドルをONにしてください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">感電や火災の原因になります。</div> <p>● 通電中に電源接続部のカバーをあけないでください。</p>	<p>▲ 注意 破損、感電や火災の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ほこり・湿気の多い場所ではプラグを長期間差しっぱなしにしないでください。ときどき、表面や刃と刃の間を掃除してほこりをとってください。 ● 電源ケーブルを無理に曲げたり、ねじったりしないでください。 ● 電源ケーブルを機器やラックに挟み込まないでください。 ● 電源ケーブルに熱いものを近づけたり、加熱しないでください。 ● タコ足配線はしないでください。 ● 刃の曲がったプラグを使用しないでください。 ● 中途半端な差込状態で使用しないでください。 ● プラグの抜き差しが極端に弱い状態で使用しないでください。 ● 洗剤や殺虫剤をかけないでください。 ● トイレの液体洗剤をかけないでください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">感電や火災の原因になります。</div> <ul style="list-style-type: none"> ● 水のかかる場所、及び高温・低温・多湿・粉塵の多い場所に取り付けて使用しないでください。 ● 外郭カバーなどが割れた状態で使用しないでください。 ● 濡れた手で触らないでください。
--	---

特長

- 19インチラック等に設置する機器用コンセントです。
- 不意の力によるプラグ抜কেをコードクランプ（オプション:TAP-SV2CLAMP）により補助的に防止します。
- IEC60320-C14^㉔に使用できます。
- 外ケースに強固なアルミ合金及び衝撃に強い熱可塑性樹脂を使用し、差込口及びネジ端子部に熱に強い熱硬化性樹脂を使用した二重構造です。
- 通電確認用LEDを標準装備しています。(1エリアに1ヶ)
- 差込口間のピッチを40mm（一部80mm）に設定。
- 各差込口にナンバリング表示。
- 30A製品は2系統配線により1エリア合計15A（コンセント1口は10A以下）まで、2エリア合計で30Aまで使用可能です。（各エリアへサーキットプロテクタを装備）
- 20A製品は合計20Aまで使用可能です。（コンセント1口は10A以下）



仕様

30A製品	20A製品
<ul style="list-style-type: none"> ● 定格30A 250V（2系統各15A） ● IEC60320^㉔C13差込口 ● 機器内配線用 ● 端子ネジ：M5×P0.8 ● 適合電線：VCT5.5mm²（3芯） ● 適合圧着端子：R5.5-5 	<ul style="list-style-type: none"> ● 定格20A 250V ● IEC60320^㉔C13差込口 ● 機器内配線用 ● 端子ネジ：M5×P0.8 ● 適合電線：VCT5.5mm²（3芯） VCT3.5mm²（3芯）※ ● 適合圧着端子：R5.5-5

※製品によって異なります。詳しくはWEBサイトをご覧ください。

使用環境条件

- 周囲温度：-5℃～40℃（但し、24時間の平均値が35℃を超えないものとする）
- 周囲湿度：85%以下（氷結、結露不可）
- 標高：2,000m以下
- 雰囲気：過度の水蒸気、油蒸気、煙、じんあい、腐食性ガスなどが存在しないこと。また、異常な振動、衝撃を受けない状態。

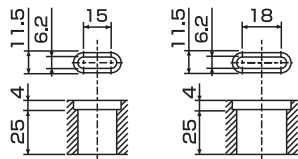
施工方法

1. コンセント取付け方法

本体取付穴にナベ小ネジM5又はM6を使用し取り付けてください。

M4ネジを使用する場合は、平座金又はトラス小ネジをご使用ください。

ネジ止めは、全箇所止めてご使用ください。



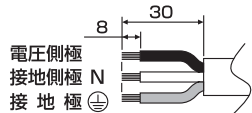
本体取付寸法

注意：取り付け後はプラグを抜き差しする際にコンセントに力が加わりますので、ラック等の取付部の強度を十分に考慮した上で取り付けてください。

2. 電線接続方法

電線加工寸法

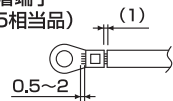
適用電線：VCT5.5mm² 3芯
：VCT3.5mm² 3芯
(20A製品)



電線加工寸法

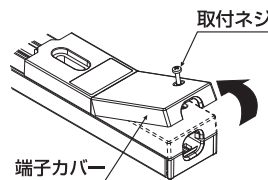
圧着端子カシメ位置寸法

適用圧着端子：丸型圧着端子
R5.5-5 (JIS C2805相当品)

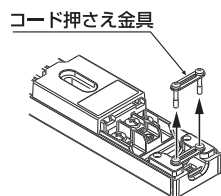


圧着端子カシメ位置寸法

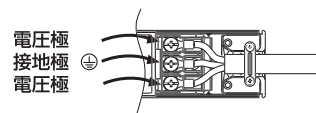
①端子カバーの取付ネジを緩めて取り外してください。



②コード押さえ金具のネジを緩めて取り外してください。

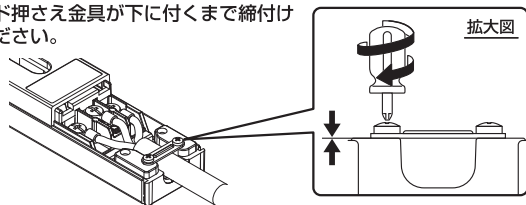


③端子台と電線の極性をあわせ規定のトルクで端子ネジを締付けてください。

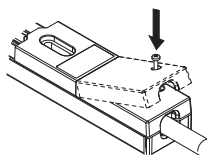


端子ネジ締付けトルク：1.8～2.0N・m

④コード押さえ金具を元の位置に取り付けコード押さえ金具が下に付くまで締付けてください。



⑤端子カバーを取り付けてネジを締付けてください。

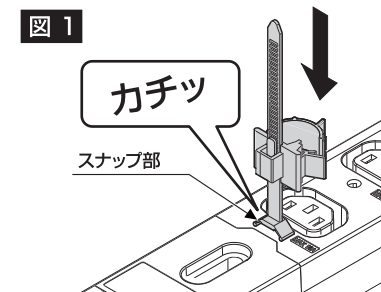


注意：接続作業は、電源ケーブルが通電状態でないことを確認してから行ってください。

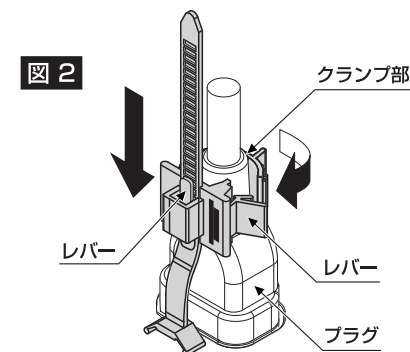
使用方法

【コードクランプ(オプション:TAP-SV2CLAMP)を使用する場合の取付方法】

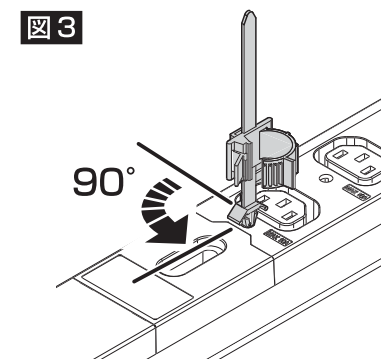
- ① 差込口近傍の丸穴に、スナップ部の根元を押さえてカチッとハマるまで押し込んでください。(図1)
(スナップ部の向きは、図1の通りに行なってください)



- ② クランプ部をプラグの根元まで移動させ、締付けを行なってください。(図2)
(クランプ部の解除は、各レバーで行なえます)



- ③ コードクランプをコンセントから取り外す場合は、スナップ部をロック状態から90°回転させることで解除できます。(図3)
(但し、プラグが差し込まれて無い状態で解除可能)



注1) スナップ部が90°に向いたまま丸穴に押し込んでもロックされません。

注2) コードクランプはプラグが抜けるのを補助的に防ぐものです。正しい取り付けがされていない状態や、過度な力によるコードクランプの破損等により補助できない場合があります。

最新の情報はWEBサイトで
<https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の
詳細情報は
こちら!



弊社サポート
ページはこちら!

サンワサプライ株式会社

ver.1.0

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区福岡1-6-37TM仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 セントラル新大阪ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3博多八百治ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078